

災害への備えはできていますか？

災害から「いのち」を守るためには、自らの身は自らで守る「自助」が重要です。いざという時に慌てないように、次の項目をチェックし、予め、身近な方と相談しておくことが必要です。

地震防災チェックシート⇒<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/cnt/f370017/index.html>

避難場所・避難所を確認！

避難場所は地震や津波などの危険から逃れるための場所、避難所は家の倒壊・焼失によって自宅での生活が困難になった時にしばらく生活する施設です。事前にどこにあるのか確認しておきましょう。

屋内の危険箇所を確認！

地震が発生すると家具・家電などは恐ろしい凶器になるため、転倒防止器具を取り付けましょう。また、避難しやすいよう出入口や通路には物を置かないようにしましょう。

津波に備える！

海岸沿いで強い揺れや長時間の揺れを感じたり、津波警報・注意報が発表された場合は、直ちに海岸から離れ、避難場所や高台等に避難しましょう。

家族防災会議を開く！

地震に備え、家族で身を守る方法を話し合っておきましょう。また、外出時に被災した場合の連絡方法（災害用伝言ダイヤル「171」など）や避難場所を確認しておきましょう。

非常持出品を準備！（食料や水などの備蓄）

災害時に備え、携帯ラジオ、懐中電灯、救急薬品、非常食・飲料水などを予め準備しておきましょう。食料や水などは最低3日分、できれば7日分用意するようにしましょう。

職場や外出先での地震に備える！

災害時は長時間にわたって交通機関が動かなくなり、帰宅が困難となります。多くの帰宅困難者が一斉に帰宅を始めると大混雑が生じるため、むやみに移動を開始せず、落ち着いて交通情報や被害情報などを確認しましょう。

安全確保行動の1・2・3

地震が発生したときは、まず自らの身は自らで守ることが大切です。揺れが続いている間は図のように安全確保行動を行いましょう！



記事に関する問合せは横須賀三浦地域県政総合センター県民・防災課 ☎046-823-0321(直通)まで

Hello 地域で発見! 三浦半島まるごと博物館連絡会会員の地域での活動を紹介しす。

NPO法人よこすかシティガイド協会

副理事長 玉井幸雄

当会は平成14年「横須賀市観光ボランティアガイドの会」として発足、平成27年に法人化され現在の名称に改称し今日に至って居ります。発足以来、市内を中心として三浦半島の自然と歴史遺産を横須賀市民は元より市外、県外の観光客の方々にその魅力を知っていただくガイド活動を続けています。

今年度は46件の企画ガイドの他大楠山・荒崎・武山地区等の巡視活動、京急ウォーク、ベース歴史ツアーガイド等の幅広い活動をしております。

平成28年4月に旧軍港4市(横須賀・呉・佐世保・舞鶴)鎮守府の構成文化財が日本遺産に認定されました。鎮守府には常に最先端の工業技術が投入され、その技術を吸収し、広く次の世代へと受け継ぐことが必要でしたが、その技術力を推進する姿勢は横須賀製鉄所(慶応元年、1865年起工・明治4年1871年横須賀造船所と改称)にそのルーツを見ることが出来ます。同製鉄所は、造船と船の修理を行うだけの施設でなく、総合工場として

機能し、様々な製品を生産する能力を備えて日本各地の官営工場の技術を支える役割を担っていました。その為、日本の工業力を高め将来に渡り日本人が運営していく為、当初から技術教育が重視され、「覺舎」という付属学校を設立し仏人技師が数学や工学の教育にあたりました。

横須賀は近代産業発祥の地であり、ヴェルニー記念館に今も残るスチームハンマー(国重要文化財)等これらの文化財を多くの人たちに知っていただきたく、毎週日曜日・祝日は説明員として同記念館に常駐し活動しております。

横須賀における日本遺産、歴史、観光等々について案内をご希望の方は当会のホームページから、又は事務局(横須賀市観光協会内)にお問合わせください。

○問い合わせ NPO法人よこすかシティガイド協会事務局(一般社団法人 横須賀市観光協会内) ☎046-822-8256



ヴェルニー記念館のスチームハンマー

神奈川県 ほんとう 三浦半島 だより

発行：神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター 横須賀市日の出町2-9-19 TEL：046-823-0210 FAX：046-824-2459

城ヶ島にインスタ映えスポットが出来ました！



城ヶ島灯台 夕日がきれいな灯台です。

城ヶ島の最西端にある城ヶ島灯台が、このたび素敵なラッピングとともに、新たにインスタ映えスポットへと生まれ変わりました！

扉越しに見える海の景色はとてモリアルで絶景！まるで本当に海岸に立って、キレイな海と富士山を眺めているかのような気分を味わえます。

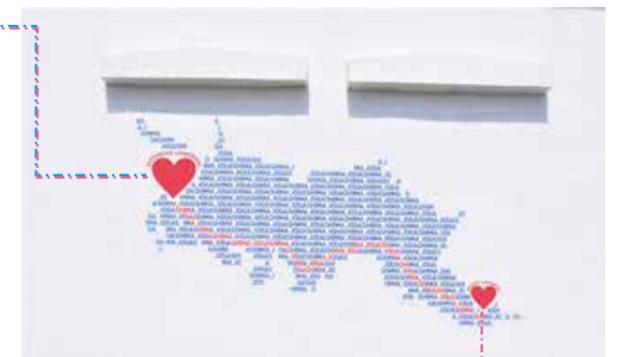
そして扉の足元には、マグロをくわえたネコちゃんが愛らしくこちらを覗いており、城ヶ島の魅力がたっぷり詰まったラッピングとなっています。

ちなみに……城ヶ島には、西に城ヶ島灯台、東に安房埼灯台があり、その両方が「恋する灯台」※として認定されています。

もう一つの安房埼灯台も三浦市民らを対象とした公募の中から選ばれたデザインにより、今年度中に県立城ヶ島公園内へ建て替えられる予定になっています。

みなさんも城ヶ島が誇るロマンスの聖地に、ぜひ一度足を運んでみてください。

※(一社)日本ロマンチスト協会と日本財団の「恋する灯台プロジェクト」で「恋する灯台」に認定されています。



あわさきとうだい 安房埼灯台 県立城ヶ島公園 第2展望台から見える朝日のきれいな灯台です。

問合せ先：横須賀三浦地域県政総合センター 企画調整部企画調整課 ☎046-823-0278

横須賀三浦地域県政総合センターホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/d2t/index.html> 三浦半島の地域情報 Facebook「三浦半島・鎌倉かわら版」配信中! <https://www.facebook.com/yokosana.kikaku>

INFORMATION

イベント

■食虫植物展

●日時：7月9日(火)～9月8日(日)9：00～17：00
 ●場所：日比谷花壇大船フラワーセンター内グリーンハウス
 ●内容：いろいろな仕組みで虫を食べてしまう食虫植物を展示します。自由研究にも役立つかも！
 ●申込み：不要
 ●料金：入園料のみ必要 大人400円、学生・20歳未満200円、高校生・65歳以上150円、中学生以下・手帳をお持ちの方無料。
 ●問合せ：日比谷花壇大船フラワーセンター ☎0467-46-2188

■ヨコスカ恐竜パーク2019

●日時：7月13日(土)～9月8日(日)10：00～17：00
 ●場所：うみかぜ公園
 ●内容：恐竜展では他に類を見ない屋外での大型展覧会で、恐竜時代にタイムスリップ！リアルな植栽による演出で、太古の時代を存分に味わえ、三疊紀、白亜紀、ジュラ紀と、各恐竜時代を体感できます。
 ●申込み：不要
 ●料金：当日は大人1,500円、中学生1,200円、小学生以下500円。前売は大人1,300円、中学生 1,000円、小学生以下400円。(3歳以下無料)
 ●問合せ：ヨコスカ恐竜パーク2019事務局 ☎046-854-9993

■おっぱままつり

●日時：7月14日(日)11：00～18：00
 ●場所：追浜銀座通り商店街(追浜駅前)
 ●内容：商店街が歩行者天国になります。リオカーニバル、阿波踊り、おっぱまソーラン、沖縄エイサー、民謡踊り、大道芸のほか神輿・山車の流しなど、様々なイベントが催されます。
 ●申込み・料金：不要
 ●問合せ：横須賀市追浜行政センター ☎046-865-1111

■看護職のための合同就職・進学説明会

●日時：8月5日(月)13：00

～16：00(入退場自由)
 ●場所：横須賀市立総合福祉会館7階(横須賀市本町2-1)
 ●内容：看護職の資格を持ちながら今は働いていない人や、看護学生、将来看護職を目指す人を対象とした、市内病院・施設、看護学校等のブース出展による合同就職・進学説明会です。横須賀市内の病院や介護福祉施設、訪問看護ステーションのほか、看護学校の説明ブースや、就職・進学セミナーコーナー、復職・進学・就職相談コーナーなど盛りだくさんの内容で皆さまのご来場をお待ちしています。
 ●申込み：一時保育の利用のみ必須。締切は7月31日(水)まで。
 ●料金：不要
 ●問合せ：横須賀市健康部地域医療推進課 ☎046-822-4751

■第39回三浦海岸納涼まつり花火大会

●日時：8月6日(火)19：30～20：15
 ●場所：三浦海岸海水浴場
 ●内容：夏本番の三浦海岸海水浴場で繰り広げられるこの花火大会は、今年で39回目を迎えます。今年も約3,000発の花火が次々と打ち上げられ、海面を美しいイルミネーションで染め上げます。「水中孔雀」の愛称を持つ水中花火といくつもの花火を短時間に連続で打ち上げる「スターメイン」の競演は一番の見所です。
 ●申込み・料金：不要
 ●問合せ：(一社)三浦市観光協会 ☎046-888-0588

■ぼんぼり祭

●日時：8月7日(水)～9日(金)
 ●場所：今年は7日から9日までの3日間、鎌倉市内及び同宮にゆかりのある著名人の書画がぼんぼりに仕立てられ、参道に並びます。
 ・夏越祭 7日15時～夏の邪気を祓う神事が源氏池のほとりで行われた後、参道で「茅の輪くぐり」を行い、健康を祈願します。
 ・立秋祭 8日17時～夏の無事を感じ、実りの秋の訪れを奉告するお祭です。
 ・実朝祭 9日10時～於：白旗神社。源実朝公の誕生日に執り

行うお祭です。

●申込み・料金：不要
 ●問合せ：鶴岡八幡宮社務所 ☎0467-22-0315

■県立保健福祉大学オープンキャンパス2019

●日時：8月10日(土)、8月11日(日)9：30～16：00
 ●場所：県立保健福祉大学
 ●内容：県立保健福祉大学のオープンキャンパスを開催します。入試や学科・専攻の説明会、体験演習、在学生が構内をご案内するキャンパスツアーなど、保福大の魅力を知ることができる2日間です。多くの方のご参加をお待ちしています。
 ●申込み・料金：不要
 ●問合せ：県立保健福祉大学企画・地域貢献課 ☎046-828-2530

■相模湾ヨット体験セーリング

●日時：8月25日(日)9：00～15：00
 ●場所：三崎マリン油壺ヨットハーバー
 ●内容：大型クルーザーヨットで相模湾を体験セーリングします。帰港後はハーバーでBBQパーティーを行います。参加人数は30名様(多数の場合は抽選)までです。
 ●申込み：FAX(046-882-1770)又はメール(aburatsuboYH@misakimarine.com)で「相模湾体験セーリング申込」と明記し、参加者の住所、氏名、年齢、☎、FAX、メールアドレス、セーリング経験の有無を記載の上、8月9日(金)まで。
 ●料金：18歳未満500円、18歳以上1,000円(保険料及びBBQ代を含む。)
 ●問合せ：三崎マリン株式会社担当者/山田・橋場 ☎046-882-6081

■野外学習「近代化遺産ツアー1」

●日時：9月27日(金)13：00～15：30
 ●場所：横須賀市浦賀地区
 ●内容：浦賀地区に現存する歴史的建造物の見学をとおして、まちの特色などについて考えます。
 ●申込み：往復はがきにて9月13日(金)まで。定員30人まで。
 ●料金：1人50円
 ●問合せ：横須賀市自然・人文博物館 ☎046-824-3688

■「継承の森イベント」自

然観察とザリガニ釣り(駆除)

●日時：9月14日(土)9：30～11：30
 ●場所：光の丘水辺公園
 ●内容：公園内の植物や虫などの自然観察と、ザリガニ駆除を行います。
 ●申込み：往復はがき又はメールにて9月4日(水)まで。先着親子10組様。
 ●料金：子供1人50円(保険代)
 ●問合せ：光の丘水辺公園事務所 ☎046-849-7650

まなぶ

■横須賀市主催「認知症サポーター養成講座」

●日時：7月19日(金)13：30～15：30
 ●場所：ヴェルクよこすか(勤労福祉会館)6階第1会議室
 ●内容：横須賀市内在住・在勤・在学の方を対象に、認知症についての正しい知識を持ち、地域において認知症の人や家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成します。
 ●申込み：ホームページ、横須賀市コールセンター ☎(046-822-2500)又はFAX(046-822-2539)で募集記事の表題、住所、氏名、年齢、☎を明記の上、6月25日(火)まで。
 ●問合せ：横須賀市福祉部高齢福祉課介護予防係 ☎046-822-8135

■三浦半島野菜教室

●日時：7月30日(火)9：30～12：00
 ●場所：農業技術センター三浦半島地区事務所
 ●内容：三浦半島の代表的な作物であるスイカを題材にし、収穫調査、試食を通して植物としての特性や品種による食味の違いを体験します。
 (1)スイカのほ場見学、収穫体験：スイカ畑でスイカの栽培方法を説明し、その後収穫体験を行います。
 (2)スイカの収穫調査(室内)：当日収穫したスイカの重さ、大きさ、糖度、食味を各自で調査します。
 ●申込み：往復はがき住所、参加者全員の氏名、子供の年齢、☎を明記の上、7月17日(水)まで。申込み多数の場合は抽選。
 ●料金：無料
 ●問合せ：県農業技術センター三浦半島地区事務所研究課 ☎046-888-3385

■城ヶ島の磯生物の採集と見分け方教室

●日時：8月1日(木)10：00～15：00
 ●場所：水産技術センター及び白秋碑前磯場
 ●内容：城ヶ島の磯生物の採集と、図鑑を使った生物の分類の体験を行います。昼食、水筒、筆記用具、帽子、濡れてもよい服装、岩の上を歩きやすく濡れてもよい靴、軍手、着替え、採集用具(網など)を持参ください。
 ●申込み：小学4～6年生とその保護者が対象(同伴必須)、15組(30名)まで。ホームページ又ははがきに参加者氏名、学年、住所、☎、保護者氏名を明記。

募集期間は7月8日(月)～7月16日(火)まで。
 ●料金：無料
 ●問合せ：水産技術センター企画資源部 ☎046-882-2312

■食品衛生責任者養成講習会

●日時：9月16日(月・祝)10：00～17：00
 ●場所：鎌倉女子大学大船キャンパス
 ●内容：飲食店や菓子製造業等の営業に必要な資格取得講習会です。調理師、製菓衛生師等の資格を持っていない方が対象。中学卒業程度の日本語の読解力があれば国籍は問いません。
 ●申込み：ホームページもしく

は鎌倉食品衛生協会窓口(受付時間は8月28日(水)以降、10：00～12：00、13：00～16：00の間)へ来所にて。定員(180名)に達し次第、締切。
 ●料金：10,000円
 ●問合せ：鎌倉食品衛生協会事務局 ☎0467-22-9488

お知らせ

■県横須賀合同庁舎内で出張労働相談を実施しています

●日時：毎週火曜日(祝日、年末年始を除く)9：00～12：00、13：00～17：00
 ●場所：横須賀合同庁舎1階県民相談室

●内容：働く方や事業主の皆様が抱える様々な労働問題の解決にお役に立てるよう、秘密厳守で「労働相談」を実施しています。労使関係に関すること、賃金・労働時間等の労働条件に関すること、解雇・雇止め、退職に関すること、職場のハラスメント等の問題について、来所、電話での相談受付中。パートや派遣、有期契約の方等も含め、働く方、事業主の方からのご相談に広くお応えしますのでお気軽にご利用ください。
 ●申込み・料金：不要
 ●問合せ：かながわ労働センター ☎045-633-6110
 相談電話 ☎046-823-0210

ギャラリー&ガーデン

県立近代美術館 葉山 (☎046-875-2800)		横須賀美術館 (☎046-845-1211)
みえるもののむこう	柚木沙弥郎の「鳥獣戯画」	『ねないこだれだ』誕生50周年記念 せなけいこ展
7/13(土)～9/8(日) 9：30～17：00 (入館は16：30まで)	7/13(土)～9/8(日) 9：30～17：00 (入館は16：30まで)	7/6(土)～9/1(日) 10：00～18：00 会期中休館日：8/5
生(せい)の美しさを世界に探り、眼に見えるかたちにして、作品へと映しだすアートの力。眼と精神、そして身体を同時代の空間に置き、そこから見えるものとその向こうに感じ取ったものを表現に起こしていく清新な感性の今を、絵画・写真・インスタレーション・映像・ダンスなどの多様なジャンルで展開する5人の現代作家、一之瀬ちひろ(1975-)、酒井幸菜(1985-)、白石由子(1956-)、津上みゆき(1973-)、三嶽伊紗(1956-)の仕事を通してとらえます。	染色家・柚木沙弥郎(1922-)が「民藝」との出会いを機に染色の道を志したのは終戦直後のこと。以後70年余にわたり、日々の生活で「もの」に触れ、ふと気づいた喜びを豊かな色と形に染め抜いてきました。その創作世界は染色にとどまらず、絵本、版画、立体と幅広いものです。本展では古典絵巻の「鳥獣戯画」に取材した新作をはじめ、近作の絵本『雨ニモマケズ』の原画や当館の所蔵作品を紹介し、作家の「今」を伝えます。	『ねないこだれだ』や「いやだいやだの絵本」4冊シリーズの作者として知られるせなけいこの初めての大規模な個展です。本展では、代表作のひとつ『ねないこだれだ』の誕生50周年を記念し、絵本デビュー作の「いやだいやだの絵本」4冊シリーズをはじめとする絵本原画や貴重な資料など約300点を出品。これまであまり知られていなかった絵本作家デビュー前の幻燈や紙芝居の仕事もひもとき、作家せなけいこの創作の全貌を紹介します。会場には絵本コーナーや楽しい仕掛けもご用意し、小さなお子さんも楽しんで頂けます。料金：一般1000円、高大生・65歳以上800円、中学生以下無料
		
一之瀬ちひろ「PARIS 2015/11/13 TOKYO 2016」シリーズより《Snow Dome》2016年 作家蔵	柚木沙弥郎 左から《地紋》1987年／《萌》1992年 当館蔵 Photo：© 上野則宏	せなけいこ作・絵『ねないこだれだ』(1969年、福音館書店刊) 原画、個人蔵

[休館(園)日] 県立近代美術館 月曜日(ただし祝日・振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始(12/29～1/3) 横須賀美術館 毎月第1月曜日(ただし祝日の場合は開館)、年末年始(12/29～1/3)